

1 「恵まれた自然に包まれた、質の高い暮らしのまち」

(1) 美しい景観を守り、豊かな自然と共生した

多様な暮らしを満喫できる生活環境を形成します

=新規事業、=拡充事業 （事業名の頭に標記）

都市計画街路事業

2億2,492万円

【H30年度への繰越額 1億3,577万円】

（担当：都市計画課都市計画係）

都市計画道路として安全で快適な交通体系を確保しながら、利用しやすい街路づくりを進めました。

《築館》一迫南線、駅前大通線
《若柳・志波姫》新山十文字線



整備が進む都市計画道路新山十文字線（若柳）

クリーンセンター基幹的設備改良事業

12億4,268万円

（担当：環境課生活環境係）

クリーンセンターの延命化を図るため、平成28年度から平成30年度までの3か年事業として大規模改良工事を実施しています。

平成29年度は、可燃ごみ処理施設の燃焼設備・通風設備や粗大ごみ処理施設の主要設備などの改良工事を実施しました。



更新した一次送風機と二次送風機

道路整備事業

2億2,158万円

【H30年度への繰越額 1億6,785万円】

（担当：建設課建設係）

幅員の狭い道路や見通しの悪い急カーブなどを改良し、安全で快適な道路づくりを進めました。

《築館》栗原中央西線、東沢二号線
《若柳》川北花泉線
《栗駒》元木線
《一迫》町西線、清水目・嶋鉢線
《金成》片馬合萩荘線
《志波姫》御蔵線
《花山》山下角間線



整備が進む清水目・嶋鉢線（一迫）

1 「恵まれた自然に包まれた、質の高い暮らしのまち」

(1) 美しい景観を守り、豊かな自然と共生した

多様な暮らしを満喫できる生活環境を形成します



＝新規事業、



＝拡充事業

(事業名の頭に標記)

公営住宅建設事業

2億34万円

【H30 年度への繰越額 9,624万円】

(担当：建築住宅課建築係)

安心して暮らせる居住・生活環境の整備を図るため、耐用年限に達した老朽化の著しい公営住宅の建替えを行いました。

建替 《瀬 峰》市営下山住宅
《高清水》市営中の茎住宅
設計 《高清水》市営五輪東住宅
解体 《築 館》市営下待井住宅
《栗 駒》市営大鳥住宅
《高清水》市営五輪東住宅



建替えが行われた市営下山住宅(瀬峰)

住環境リフォーム助成事業 3,809万円

(担当：建築住宅課建築係)

市民の住環境の向上を図るため、個人住宅のバリアフリー化や防災、省エネ化等と併せて実施するリフォーム工事に対して助成しました。

助成件数 156件



バリアフリー工事が行われた住宅

地域交通対策事業 2億3,177万円

(担当：市民協働課地域振興係)

公共交通の利便性の向上を図るため、市民のニーズに配慮しながら、利用しやすいバス運行を行いました。

また、引き続き市民バス全路線（古川線を除く）において中学生・高校生の市民バス片道運賃100円、古川線では通学定期券購入に対しての助成を実施しました。

さらに、公共交通ネットワークの再構築に向けて、「地域公共交通再編実施計画」を策定しました。



市民バスを利用する学生

1 「恵まれた自然に包まれた、質の高い暮らしのまち」

(1) 美しい景観を守り、豊かな自然と共生した

多様な暮らしを満喫できる生活環境を形成します

=新規事業、=拡充事業 （事業名の頭に標記）

移住定住支援事業

4, 183万円

（担当：定住戦略室定住戦略係）

空き家活用促進事業

空き家バンク制度により、空き家の登録情報をホームページで公開して、市内に居住したい方に提供するとともに、制度を利用して空き家を取得した転入者には、リフォーム工事費の一部を助成しました。

また、地方移住を検討されている方に対して、移住体験施設を活用した「お試し移住」ができる環境の提供及び滞在期間中、市内の先輩移住者との意見交換の場を設け、栗原の暮らしや文化、風土などを実際に体験することで、より具体的な移住イメージを感じてもらいました。



移住体験住宅（花山地区 向程野）

移住定住助成事業

転出抑制及び転入促進を図るため、民間賃貸住宅に入居する新婚世帯への家賃助成や、住宅を新築・購入した転入者への住宅取得資金の一部助成を行いました。

また、市の定住促進住宅分譲地の販売促進を行うとともに、宅地を購入し住宅を建築した方への固定資産税納付相当額の助成を行いました。



移住検討者と先輩移住者との意見交換の様子

移住定住促進事業

「子育ての街、くりはら。ビックくりはら！」をキャッチコピーに、特設ウェブサイトの開設や、子育て世代向け情報誌を活用した情報発信を行いました。さらに、吉本興業と連携し首都圏等の若者向け移住体験事業「ゆるくておもしろい？移住」を通し、参加者と地域住民との交流の場を創出しました。

また、首都圏で開催される移住相談会等において、移住希望者に対するきめ細かな相談対応を行いました。



栗原市子育て情報特設ウェブサイト（ビックくり原くん）



「ゆるくておもしろい？移住」参加者

1 「恵まれた自然に包まれた、質の高い暮らしのまち」

(2) 豊かな心と文化を育み、

生涯を通じて学べるまちづくりを目指します



＝新規事業、



＝拡充事業

(事業名の頭に標記)

文化施設整備事業

2億8,007万円

(担当：社会教育課生涯学習係)

快適な鑑賞、交流の場を提供するため、栗原文化会館の大ホール舞台吊り物や舞台幕等、演出効果に必要な設備の改修工事を行いました。

より良い鑑賞空間の創出と交流の場を提供するため、若柳総合文化センターの非常用放送設備、モニター設備、舞台幕交換等、必要な設備の改修工事を行いました。



栗原文化会館の大ホールの様子



若柳総合文化センターの舞台の様子

(3) 安全・安心なまちづくりを推進します

耐震診断・耐震改修工事助成事業

966万円

(担当：建築住宅課建築係)

今後も発生が予想される大地震に備え、昭和56年以前に建築された木造住宅に対して、耐震診断士を派遣し、耐震診断並びに改修設計を行いました。さらに、診断に基づく耐震改修工事に対し助成を行い、安全・安心な居住環境の確保を支援しました。

助成件数

木造住宅耐震診断助成事業	9件
木造住宅耐震改修工事助成事業	8件

防災倉庫整備事業

20,899万円

【H30年度への繰越額 1,452万円】

(担当：危機対策課防災係)

災害発生時に必要な食糧、飲料水及び生活必需品等の物資や、避難所運営に必要な資機材の保管を行う防災倉庫を建築するための、敷地造成工事を行いました。

交通安全施設整備事業

986万円

(担当：危機対策課防災係)

交通事故防止と安全で円滑な交通環境の確保のため、カーブミラーやガードレール等の交通安全施設を整備しました。

整備件数	カーブミラー	46箇所
	ガードレール	4箇所
	路面表示	3箇所

1 「恵まれた自然に包まれた、質の高い暮らしのまち」

(3) 安全・安心なまちづくりを推進します

 = 新規事業、 = 拡充事業 （事業名の頭に標記）

自主防災組織支援事業 312万円

（担当：危機対策課防災係）

自主防災組織が実施する防災訓練、研修会及び講習会等に係る経費の2/3を助成（上限3万円）しました。

助成件数 123組織



築館城生野地区自主防災研修会

ハザードマップ更新事業 1,054万円

（担当：危機対策課防災係）

防災への備えや緊急時の水防・避難活動に活用するため、市内で想定される自然災害（水害、土砂災害など）の被害予測を示したハザードマップを最新のデータに更新し各家庭に配布しました。



作成した
ハザードマップ

消防施設・設備整備事業

7,571万円

（担当：消防本部総務課総務係、警防課警防係）

効率的かつ迅速な消火活動が行えるよう600L水槽及び圧縮空気泡消火装置などを装備した緊急消防援助隊仕様の消防ポンプ自動車や消火栓の整備、消防団活動用小型動力ポンプ付積載車を配備しました。

整備基数

災害対応特殊消防ポンプ自動車1台、小型動力ポンプ2台
小型動力ポンプ付軽四輪駆動積載車2台、地上消火栓3基
消防ポンプ車格納庫2棟



災害対応特殊消防ポンプ自動車

消防団装備充実強化事業

1,129万円

（担当：消防本部総務課総務係）

林野火災等に使用する可搬式散水装置や夜間等の災害現場活動での安全を確保するためヘッドライト、排水ポンプ、投光器並びに発電機等を整備し、消防団員の装備を強化しました。



可搬式散水装置



ヘッドライト

整備基数

携行缶10基、可搬式散水装置324着、ヘッドライト984個
排水ポンプ10基、投光器10基、発電機10基